

ふるさとCB 指導員の声

ふるさとCB創出支援事業に携わって、但馬地域の多くの人々と出会い、NPO法人等のCB起業に対する熱い思いをひしひしと感じています。一日も早くCB団体の設立が具体化し、活動を開始されることを楽しみにしています。

初めて、法人設立の書類作成に加わり、楽しくできたので、自分には向いていると思いました。



指導員：芦田さん

相談を通じてまちの課題が明確になり、相談者は仲間と新しい組織(NPO法人)を作ることを決意されました。支援した成果が形となって現れることに非常に喜びややりがいを感じています。



指導員：榎本さん



NPO法人の設立に関する相談を受けていた団体が平成22年1月にはNPO法人として認証される見通しとなり、関係者の皆さんと喜びを分かち合いました。

NPO法人の設立認証申請書類を作成中



まちづくりに向けたCB起業相談

今後の姿 と課題

○但馬地域に多くのCB団体が生まれることで、雇用が生まれ、地域の活性化に繋がることを期待し、同地域にCB支援の拠点となる中間支援組織を設立することを目標としています。

○ふるさとCB指導員の両名は、地元関係者との繋がりを大切にし、粘り強く相談に応じています。CBの普及・啓発や起業支援に向けて活躍されることを期待しています。

〔 特定非営利活動法人
宝塚NPOセンター吹曾さん 〕

ふるさとCB 指導員の声

CBにより丹波地域が元気になるよう起業支援や普及啓発活動を行っています。また、同地域の特産物を活用したCBの安定的な運営をサポートするために阪神間への流通ルートの確立にも取組み、都市と農村が交流できるしくみづくりにも力を入れています。



指導員：
和田 聖士 さん

住宅の中に少しでも兵庫県産の木材が使われるような地産地消の運動を広げていきたいと思っています。

阪神間の援農市民団体が行う環境創造型農業による特産品づくりや販売支援等を行っています。



指導員：
大谷 敏行 さん

丹波地区の農産物のうち特にB級品を阪神地区で購入・利用できるように仕組みを支援したいと考えています。



指導員：
臼井 隆夫 さん

今後の姿と 課題

○丹波地域を盛り立てられるよう地域の方々と手を携え、解決の道を模索しています。特産品を多くもつ地域の特性を活かして、CBによる「ひょうごの食・森」のブランドを再生することが最大の課題と考えています。

○ CBの推進によって都市と農村の交流がますます深まり、丹波地域の活性化に役立つことを期待しています。

○ 学生や多くのボランティアの方の参加をいただきながら、多方面からの交流事業として活性化していきます。

○ 丹波地域のあらゆる資源を活用したCBの創出に力を発揮してもらいたいと思います。

〔 特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸 国枝さん 〕

間伐材を使った商品の
販路開拓支援をスタート！



フラワーポット

ふるさとCB 指導員の声

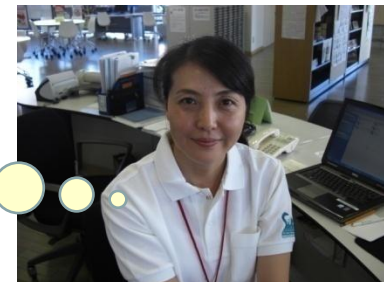
CBは、地域のニーズや課題を住民が主体となってビジネスの手法により解決する地域の事業です。CBの成功により地域の活性化に繋がられている例も多くあり、それをお手本に地域資源を多く持つ淡路地域が元気になるようサポートしていきたいと思います。

地域の実情は色々で課題も違いますが、共に勉強をしながらコミュニティ・ビジネスを実現させたいと思っています。



指導員:原田 至康さん

淡路地域を元気にするお手伝いが出来れば嬉しく思います。



指導員:西岡 久美子さん

CBに関心を持ち、日々勉強しながら頑張っています！
CBにより淡路地域を盛り上げたいという意気込みが伝わってきます。



日々、勉強です。

今後の姿と 課題

○現在はそれぞれの地域の課題や活動状況の情報収集に努めていますが、課題に対する解決手法を地域の方々と相談しながら、法人設立や事業運営、広報等についての支援を展開していきたいと考えています。

○淡路で生まれたコミュニティビジネスが淡路とその他の地域を繋ぐ架け橋になることを期待しています。

特定非営利活動法人シーズ加古川
柏木さん



明石海峡大橋